

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:喪中の間は、お仏壇に鏡餅を供えないのですか？ A:喪中だからと言って、特別扱いしません

先日、ある方から上記の質問を頂きました。お友達がお坊さんから聞いたことだそうです。お身内が亡くなって初めての新年は、何かとそれまでとは違うしきたりがあるように感じます。まず、喪中ハガキを出して新年のあいさつを控えます。その理由は、神道の喪中の考え方です。亡くなってから丸一年を喪中とする考え方が根拠になっています。ただし喪の期間については諸説あるようですが、喪とは本来魂が蘇生するのを待つ期間だそうです。その期間中は、あれこれ忌み慎むようにするので、おめでたい鏡餅もお供えしないのではと考えるのかも知れません。しかしそもそも仏教に喪中という考え方はありません。従ってお身内が亡くなったからと言って、特別なしきたりは特に浄土真宗にはありません。大みそかの夕刻に歳末勤行の前に、鏡餅を仏前にお供えし元日から四日の朝のお勤めをした後に、鏡餅をお下げし平常のお飾りに戻します。ただ宗派が違えば、趣はガラリと異なります。精進潔斎して、酒や肉食をせずひたすら修行に専念し、不浄や汚れを寄せ付けずに心身を清らかにする修行系の仏教は、この限りでないかも知れません。そういう宗派の考え方かも知れませんね。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

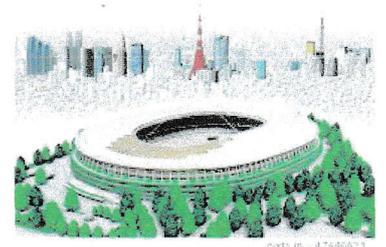
クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:この度完成した東京オリンピックのメインスタジアムは？

次の3つの中から選びなさい。

- ①屋島陸上競技場②新宿コマ劇場③新国立競技場



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。
先月の答え、①の経営最高責任者でした。横文字が多いですね。

***** 坊守の月イチブログ *****

男はつらいよ、お帰りなさい寅さん

子供の頃は正月になると大人が寅さんの映画を観に行くのが不思議でした。なんであんなつまんなような映画にわざわざ行くんだ？と。自分がいざ大人と言われる年になってみると、これがしっくり来るようになるんですね。ふらっと旅に出てはある日ふらっと帰ってくる。帰ったら大人しくするかと思いきや家族をグリグリとかき回してまたふらり。昭和の時代ってえのは、こんな人が堂々と生きているのをみんなが許していた優しい時代だったのかも知れません。懐かしくて、寅さんや家族の言葉についていほり。今回の寅さんは、もうすでに他界しているのですが、残された家族の中に生きている寅さんがたくさん出てきます。死者との対話、といえは怪しく聞こえますが、みんな死んだらいなくなる、当たり前のことですが、死んだからと言っていなかったんじゃない。みんなの心のどこかで先に逝ったら誰かと、生きている時とは違ったスタンスで対話をしているんじゃないかなと思う。いいですねえ、寅さん。渥美清さんの歌も口上も演技もパーフェクト。男だねえ、寅さん。



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。